

ほけんだより 1月

※保護者の方にも見せましょう。

令和3年1月
京都市立大淀中学校
校長 油谷 昇
発行 保健室

例年ならインフルエンザ、感染性胃腸炎などの感染症がはやりはじめ、発熱や嘔吐などで欠席・早退する生徒が多くなるこの季節ですが、今年は体調を崩す生徒が例年より少ない状態が続いています。

生徒各々が正しくマスクを着用し、寒い中でも手洗いや換気を頑張ってくれている事、保護者の方による健康観察・健康管理、教職員による毎日の校内消毒など、新型コロナウイルスの感染予防対策が、その他の感染症予防にもなっているようです。緊急事態宣言下で不自由を感じる日々ですが、もうしばらく力を合わせて頑張りましょう。

3年生は進路に向かって大切な時期となりました。例年以上に気を配る事が増えて大変ですが、自分の力が発揮できるように、体調管理や生活リズムの朝型への切りかえなど頑張ってくださいね。応援していますよ。

油断大敵！ うっかりしないで 感染症予防！



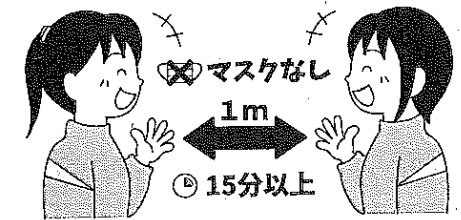
ノロウイルス等の感染により起こる感染性胃腸炎は、感染者の糞便・嘔吐物から感染が拡大するケースが多く、次亜塩素酸ナトリウム（市販の塩素系漂白剤）を使った確実な処理が必要です。

ノロウイルスの感染に注意！



- インフルエンザ，新型コロナウイルス感染症他，医師から「出席停止」と診断を受けた場合は，早急に学校へ連絡してください。

それ、濃厚接触です



発症した日の2日前から確認します
集団生活の中でも
マスクと距離に注意すれば防ぐことができます

部活動，体育の授業，昼食時など，マスクを外して活動している時は，特に注意してください。